

OB会だより

国臨協OB会関東信越支部

平成24年8月1日

NO 54 号

発行責任者 秦 政行

編集責任者 宮野勝秋

国臨協関信支部OB会事務局

柏市市大井893-8

TEL: 04-7193-0866

第31回OB会総会・懇親会開催



2012.6.2(土) アルカディア市ヶ谷 (私学会館)

国臨協OB会関信支部の総会・懇親会が、去る6月2日(土)アルカディア市ヶ谷(私学会館)にて会員37名と国臨協関信支部・本部・技師長会の各役員の出席を得て盛大に開催された。

総会は、秦会長の挨拶と経過報告から始まり、その内容は、①東日本巨大地震と津波の被害から1年3か月。OB会として会員の皆様に義援金の協力をお願いした。また、会員の中にも被災された方がおり、ささやかな見舞金を送ることにしたい。(本総会で承認)②会員の近状報告の中で高齢化と身体の不自由さが年ごとに進んでいる会員が多く見受けられた。(OB会だより54号にて紹介)③独法国立病院機構も発足してから9年目になり、徐々に軌道にのりつつあるが、諸問題はあるものの現職員一丸となり病院の臨床検査を守り改善に邁進されている。④このOB会は臨床検査に携わった先輩・同僚・後輩が集まり、良き時代・悪き時代を乗り越えてきた仲間の集まりの場として、交流と親睦を深めながら

続けていきたい。またOB会だよりの年3回発行を今後も継続していきたい等々の内容であった。引き続き、会計報告と予算案(佐藤会計担当)、会計監査報告(渡辺監査係)新役員選出(岩村役員推薦係)の報告あり、それぞれ原案通り承認された。続いて、各国臨協役員(本部・支部・技師長会)・新入会員挨拶があり滞りなく総会終了。懇親会は、石井光男氏の乾杯の音頭で開演。司会は国見さんが担当。参加者全員の近状報告がなされた後、カラオケや配布された歌詞を見ながら故郷、月の砂漠、上を向いて歩こう等8曲を合唱し、青春時代にタイムスリップした。また、会員や現役も交えあちこちで、久しぶりの再会の中、楽しい懇談が見られた。司会者の楽しい演出にのせられ、会は盛り上がりを見せた。

最後に垂れ幕をバックに記念撮影となり、お互いの健康と来年の再会を約して終了した。OB会まだまだ健在。加療療養中の方、頑張ってください。人生まだまだこれからです。プレーフレーOB会。(副会長 小原 千秋記)

After-60 & Antiaging (2)

高橋正雄

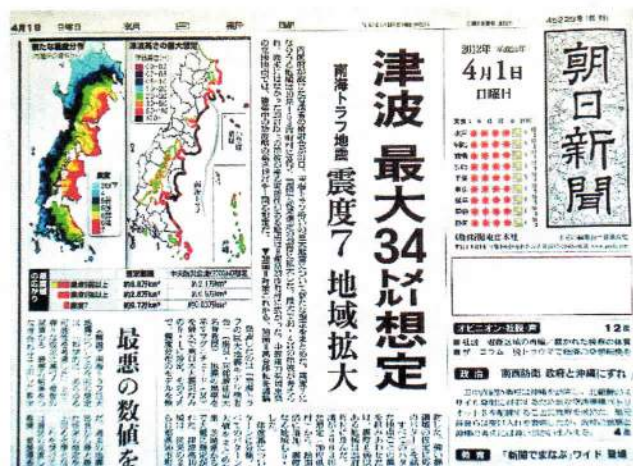
最悪30万人が犠牲に！

昨今の異常気象は「超」の字がつくほどの恐怖を感じます。

局地的集中的豪雨、大洪水、猛烈な雷、凄まじい突風に竜巻、初めて見るような大粒の雹、記録的な豪雪や雪崩災害、どれも「観測史上最大」の形容詞がつきます。

それに大地震に大津波。防災専門家や、自治体の防災マニュアルには、なにはともあれ「逃げることだ」と警告しています。

さらに国の作業部会「南海トラフの巨大地震モデル検討会」発表の朝日新聞報道[註]は、「津波、最大34メートル想定」9年前の予測では2万5千人としていたものが、一挙に10倍を超える最悪30万人の犠牲者がでることを報じています。



津波には縁遠い山国群馬に住んでいる者とはいえ、恐怖がつきまるとして離れません。

くわえて富士山や首都圏直下の活断層に、房総沖の活断層を震源とする大地震が近いことを予測しています。

とにもかくにも逃げる！こと、だとすれば逃げられるだけの体力・知力・とりわけ丈夫な足腰をどう保ち、鍛えておくかにつきます。

2月の北区民センターや慶寿大学の健康講座の冒頭、二つの実技をテストしてみました。

① 開眼片足立ちが1分以上続けられる人は、数えるほどしかいませんでした。

② 高さ40センチほどの椅子に腰かけ、手を使わずに、片足だけで立ち上がれる人は、ほとんど皆無に近い状態でした。

ご覧の通り高齢者のご同役ですから無理ありません。

この二つができる人は、第一段階はクリアしたといえましょう。しかし、沿岸部自治体のハザードマップや防災マニュアルを少しのぞいてみましたところ、多くの避難所は、15分で到達できる距離としてありました。



ロコ・チェック7項目

運動器障害症候群 (Locomotive Syndrome)

のチェック7項目をあげてみます。

- 1、片足立ちで、靴下が履けない。
- 2、家のなかで、つまずいたり、滑ったりする。
- 3、手摺りがないと階段の上り下りができない。
- 4、横断歩道を、青信号で渡りきれない。
- 5、5分間続けて歩くことができない。
- 6、牛乳パック(2キログラム)を両手に持って歩くことができない。

7. 掃除機の使用や布団の上げ下ろしができない。

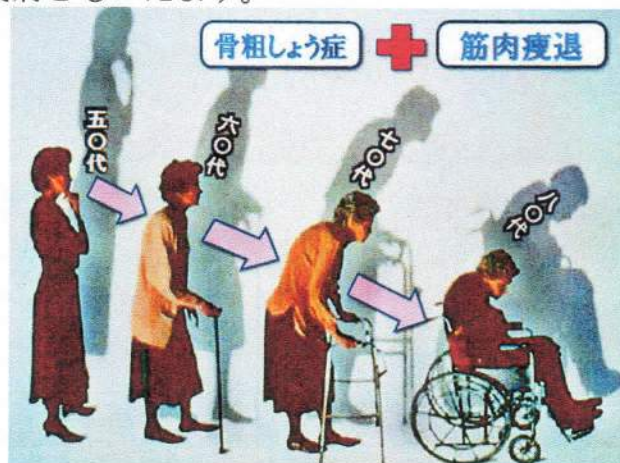
このうちの一つでも心当たりがあれば、運動器障害、すなわちロコモティブ・シンドロームということになります。なかでも、15分間歩き続けることができれば、避難所にたどり着くことができない、ということになっているのは命に係わる重大事です。

ロコ患者は4,700万人

専門学会は、ロコ・チェックで一つでも該当していたら、将来「寝たきり」「要介護」「健康寿命の短縮」「メタボ」「認知症」などの3大要因の一つにあげています。



加齢による具体的な運動器障害としては、変形性関節症・変形性脊椎症・骨粗しょう症にともなう円背・易骨折・筋力低下・麻痺など。腰のトラブル 3,790万人、骨粗しょう症 1,070万人、膝のトラブル 2,530万人、なかでも変形性関節症と骨粗しょう症の患者に限っただけでも、予備軍も含めて4,700万人と推定されています。日本人3人に一人とは、まさに国民病ともいえます。



人体を構成する、約220個の骨は、すべて筋肉

とつながっています。骨とつながっていない筋肉は心臓だけ。

その骨は、加齢とともに脆くなり、カルシウムの摂取量も吸収率も落ち、血中カルシウム濃度が低下してきますと、骨を溶かしてまでも血中濃度を維持しようとし、これが骨粗しょう症の原因です。

貯金より貯筋で国民病を克服

一方、運動は骨と筋肉の主要な共同体です。筋肉は使わなければ退化していきますが、使えば使うほど、すなわち運動すればするほど強さを保ち、太くもなります。

貯金は使えば使うほど減ってきますが、筋肉は……なんていうことを画像に織り込みながら健康講座を続けています。



今からでも遅くはありません。これ以上悪化させない、現状維持で妥協するにしても、運動は欠かせません。

マラソンや登山も結構ですが、そう毎日できるものではありません。天候にも左右されない家のなかで、ほんの5～6分でも、暇をみては足踏みをするとか、テーブルにつかまったり椅子に腰掛けてでも下肢の屈伸運動はできます。寝ながら首や背筋を伸ばす運動、腰・膝・足首を動かすだけでも、毎日簡単にできる、そして自分に合った運動を探してみたいものです。

Second Lifeを苦痛のない、少しでも楽しい健康長寿のためにも、…。

時間をかけて16キロ減量

小学生の頃は利根川で泳ぐしかできませんで、100円玉を握って、意を決するおもいで20キロ離れた高崎市営プールへチンチン電車に揺られな

がら、よくいったもので、よそ者の小僧とばかりいじめにあっても、都会のプールは清潔でおしゃれで、楽しくてたまりませんでした。

東京へ転勤してからも、たまに区立のプールで泳いだり、4度の国際学会では、必ずキャップとゴーグルと水泳パンツの3点セットをもってでかけ、マラッカ海峡の端っこで泳いだこともありました。

現役中は、勤務の帰りにスポーツジムへ、なんて望むべくもありませんでしたが、退職するとすぐに、自宅から1キロほどのところに、日水連公認のプールができて、これ幸いとばかり、即会員になりました。

幸か不幸か80キロの体重は、ほとんどが内臓脂肪？ですから、よく水に浮き、腰や足に負担がかかりません。

右膝にリンパ液を貯めたのが過去2度、腰に鈍痛を感じたり、膝の違和感も徐々になくなり、3ヶ月で7キロ、今では16キロの減量に成功したので、BMIが27→22、腹囲97cm→87cm、胸囲88cm→100cm、どうにか恰好のつく体型にはなりました。はしたなくも嬉しさに小躍りしたあげく、調子に乗ってマイブログに水泳パンツ姿の画像を掲載したところ、同級生にこっぴどく注意される一幕もあり、反省！

20年余で東京一博多を2往復？



20年間の水泳は、一日おきに1回を1.300～1.500メートル、「あのお爺さん、おぼれてる」と言われる程度のスピードで泳いでいます。

毎回の水泳距離を20年記録していますと、なんだか貯金通帳を眺めているような気分になります。

博多間を2往復する勘定になりそうですが、それまで頑張れるかどうかは疑問ではあります。

くどいほど足・腰の運動機能の大切さについてのべてきましたが、老健施設の管理者の次の一言に、首うなだれてしまいました。

「足腰が丈夫に越したことはないけど、毎日のように施設を抜けだして徘徊する入所者を、探し回る苦労は大変なものですよ」と。

賞味期限切れを自覚

自分自身の老化による日常のミスやボカ、頻繁に起こる物忘れに、焦りを感じているそのさなか、6月には北海道庁・労働局の労働審問に、証人として呼ばれることが決まり、7月末までに札幌に、打ち合わせを含めて何度か往復することになりました。

かつて旧厚労省の訟務官からの要請で、東京地裁の証人台に立った経験はありますが、労働審問の証人陳述は初めてです。その合間を縫って、一旦帰宅して翌日、今度は秋田県臨床検査技師会の中堅技師セミナーでの講演が組まれ、演題「臨床検査の光と影」(マイブログのタイトルそのまま)の招請がありました。

また、あまり役に立なかった県技師会の参与の職を辞退し、同時に60年余続いた技師会の退会届を提出すると、県会長から「さよなら講演」の企画が提案されました。

知り合いから「だいぶボケましたね」といわれ落ち込んでから数年がたちます。賞味期限がとくに切れた老醜をさらしてトンチンカンな陳述にならないか、居眠りと欠伸のするような講演になる心配を秘めながら、委縮した脳味噌を気遣っています。

(次回へ)

[註]「朝日新聞」4月1日発行の1面記事を引用するに際し、「知的財産基本法」に基づき(株)朝日新聞社 データベース事業セクションより、許諾書番号12-1056の承諾書の発給を受けております。

お変わり ありませんか

会員近況

(第31回総会通信

ハガキより)

(敬称略・受付順)

太田雅司：清流の釣三昧の毎日です。

佐藤乙一：気がついたら人から

90歳と言われドキッ！

気がついたらどう同年輩の

友人はもういない

気がついたら国立病院とは

言わなくなっていた

気がついたら同級生の子が定年

だとのこと

気がついたらもう夕暮れだ人生

にも夕暮れがあるということか

永井 忠：近況報告なし。

岩下浄明：6月2日は日本超音波検査学会

(札幌)に出席のため欠席させていただきました。

高野友丈：老いを感じつつ、CPUに野良仕事にと福祉施設で利用者と共に過ごしています。

計良秀世：今のところ特に大病もなく、年令柄2～3種の予防的投薬を受けている

程度の元気です。昨年も書きましたが、今年も我が家の近くにトキが営巣目下抱卵中です。今年こそふ化誕生を期待しております(4月20日現在…桜も満開)皆様のご健康をお祈り致します。OB会だより益々の充実に深く感謝。

岩村義昭：週2回のボランティアで体を使い土、日の競馬で頭を使い、後はぐずぐずの生活です。

上原信夫：『型の日本文化』を楽しんでいます。背筋を伸ばし大きな声で、思い切って竹刀を振って……

剣道の進化上達に励んでいます。

増田伸也：溪流釣りと、陶芸に自由気儘な生活をしています。



松田常次郎：春、種蒔き、植付、農繁期、近年野生外来生物出現に悩む此の頃です。



斉藤信一：年相応に健康で、孫の相手と僅かな趣味に興じ乍ら過ごしています。

下杉彰男：老夫婦健在と申し上げたいところですが共に加齢による老化は著しく、更に家内は腹部動脈瘤手術に加えて動脈解離を招くなど、悪戦苦闘です。介護生活も14年を過ぎると疲れが一段と増してくる様です。でも何とか細々と日々の生活を。

小泉良一：都合により欠席します。すいません。元気にしております。

多田彊平：七十路に入りましが気力体力共に充分です。酒量もおとろえず毎日楽しく過ごしております。今年も素人集団で無農自然農法での米作りを始めました。秋の収穫を楽しみに農作業にいそしんでおります。



原田武江：いつも大変お世話になりありがとうございます。此の度私に「がん」が見つかり手術成功なのですが今度は妹が入院し、何だか忙しくしています。申し訳ありませんがOB会欠席します。

坂牧紀一：早い一年ですが趣味の農作業、散歩と相変わらず元気に楽しんでいます。



大高忠司：腰痛の為出席出来ません。皆様の元気な姿にお会いしたいのですが残念です。

椎津 稔：会務お疲れ様です。元気にしております。民間病院に勤めて7年目となりました。

藤川淳策：植園氏と二人で古物商の資格を取りました。今は各地の骨董市を見て回っています。そのうち開店？

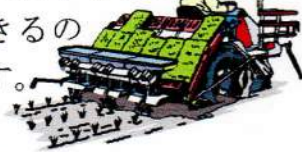
三橋文子：元気で毎日をすごしています。4年前からトレーナーについてインナーマッスルを鍛えてきたお陰が昨年暮位から歩幅が広くなりワンラウンド 18,000 歩位だったのが 12,000 歩位になりました。今年は階段の昇り降りをスムーズに出来るように訓練したいと思っています。



古家正道：昨年は大病を患い出席出来ませんでしたが、今年は出席したいと思っています。

高橋正雄：足腰は無事ですが、モノ忘れボカミスが多くなりました。

角田高枝：昨年同様午前中のみ生理検査に勤務しております。退職後2年目をむえました。皆様にお会いできるのを楽しみにしております。



飯島正巳：近況報告なし

相賀静子：今のところ元気にしております、いつもご連絡を有難うございます。

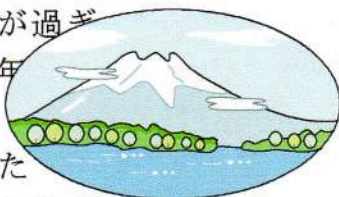
大竹弘子：大変お世話になりありがとうございました。

市川一三：近日中、住居を遠い場所になるため、会に出席不可能になります。申し訳ありません。

松本はつ代：元気に遊んでおりますが、右手腱鞘炎、左手拇指バネ指、足の甲が痛みと年中整形外科に通院しています。

安藤敏子：この冬は足に初めて雪やけが出来体力低と気落ちもありましたが花の匂いに誘われ三月の三崎の河津桜に始まり4月の開花中はあちこちと出掛け、様になり体調も良好と感じて居ります。盛会を祈ります。

福島利光：OB会のメンバーになって早20年が過ぎ今年は傘寿を迎えます。年令相応に身体部品も耐用年数が過ぎ障害も起きてここ2~3年その補修や部品交換ため入院を繰り返しました



が現在順調に回復し日々約3km弱(50分

前後)のウォーキングで体調管理しています。

今野清子：元気で日々過ごしております。今回は同行者の都合で重なってしまいました。当日は船の中です。残念ですが皆様によろしく。

福元幸子：元気にスポーツや旅行を楽しんでいます。皆様も健康で楽しい毎日を過ごされます様に。



西 照秋：体調わるく好

きな旅行にも行けず残念です。会員皆様のご健康をお祈り申し上げます。

田上高德：宮崎(日南)に母が1人でおりますので千葉(松戸)とを往復して

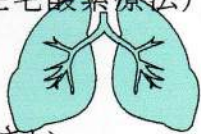


います。松戸で週2日のテニス、家庭菜園で野菜づくり、毎朝のウォーキングで健康維持の為頑張っています。好きな料理、読書もでき、日曜日は家族等と呼び手料理でもてなし「良いおじいちゃん」をアピールしています。



古座野行夫：小生、身体の方はまずまずですが、歯の方が駄目になって来て80.20には届かず80.10にもならなくなり入れ歯になってふがふがしている現況です。

志村甲子男：一応元気でやっていますがご存知の通り7年前からHOT(在宅酸素療法)で酸素を引き連れての外出が大変なので欠席させて戴きます。皆様によろしくお伝え下さい。



原 和子：ご案内ありがとうございます。

6月2日は先約があり出席できません。

皆様によろしくお伝え下さい。お陰様で元気で楽しく忙しくしております。

杉崎 登：毎日、元気に生活しています。春になると畑や田の仕事が多く、青空のもと仕事に励んで居ます。また自治会の会務が多忙で走り回っています。



高野 了：5/12 に法事で上京しますが残念です。ご盛会をお祈り致します。姉(90歳)の介護をして居りなかなか家を留守に出来ず困ります。小生自身は今の所元気で居ります。

桑原幸子：骨折以来完治せず、歩行中にネンザしてしまいました。今回も歩行不調のため出席出来ません。健康の大切な事を実感しています。

中村春木：OBの皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。

私は相変わらず講師と通訳の仕事をして人に理解させる事の難しさと面白さがわかってきました。近く、薬剤の友人カップル同士で旅行を予定しています。

大野 清：会員の皆様、ご無沙汰しております。早いもので退官して5年目になり介護職として微力ながら社会貢献しております。4月に介護報酬や基準が改正されて、益々、利用者さんの立場に沿った対応が求められています。休日はボランティア活動や趣味(写真、ハーモニカ、マジック、ゴルフなど)に忙しい日々を過ごしています。

河村静枝：庭の手入れと自力体操に精を出しています。

中島 治：よろしくお願いします。現在完全休養中です。

上杉健二：桜が終わると野草仲間から野草開花の情報交換が始まり、珍しい野草の写真を見ては仲間同士で撮影会に出かけ、展示会などして楽しんでいます。

渡辺純夫：ありがとう、お世話になります。皆様の元気をもらいに行きます。元気を少し分けて下さい。釣りやってます、よろしく。

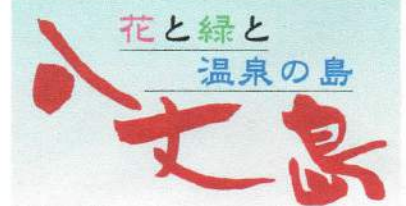


揖斐正敏：相変わらずスイーツ党です。近所の整形外科にリハビリで通院する日々です。会員皆様のご健勝を祈念いたします。

片山栄二：近況報告なし。

片山紀美代：年1度皆さんにお会いできるのを楽しみにしておりましたが、今回体調を崩してしまいました。次回お会いできるのを楽しみに……

宮野勝秋：好きな旅行は、島めぐりを元気なときにと、昨年6月に船で新潟港出港し小樽から北海道に入り利尻島・礼文島。10月には八丈島・三宅島に。今年は神津島・新島・式根島に行ってきました。式根島には検学校の先輩が住んでいて45年ぶりに再会してきました。82歳健在



でした。民生委員・児童委員の仕事は2年目に入り大分馴れてきました。

佐藤蓉子：相変わらず週三日パートを続けています。孫達も手がかからなくなり、又相手にもならず……のんびり出来るかと思っていましたが地域自治会に参加を強制され何かと忙しい日々を過ごしています。今年は自然災害が少なくすむ様願うばかりです。

阿部芳子：退会いたします。

並木信治：社会福祉関連のボランティアをしています。趣味もなんとか続いています。

鳴海正毅：目が悪くて治療を受けており欠席します。

和田佳子：膝に痛みがあり、これ以上悪くならないよう膝の運動を毎日するよう心がけています。

目崎芳郎：元気にしていますが、毎日忙しい日々です。当日も重要な会議で欠席しざるを得なくなりました。皆様健康にお気をつけ御活躍下さい。

油井慎嘩：毎日元気で働いています。



田中 司：役員の皆様会務ご苦労様です。当方ベリーやレモンなどと秘密の会話を交わしながら元気でやっております。当日は申し訳ございませんが所用のため欠席致します。皆様のご多幸をお祈りいたします。



軍司光夫：残念ながら今回欠席します。当方相変わらずです。次回は是非出席したいと思います。盛会を祈念いたします。

紺野新吉：お世話になっております。親戚；友人の墓参りが多くなりました。

小坂 諭：目の花粉症で眼科を受診、眼底検査で「緑内障の疑い」と診断され花粉症が始まった先日、視野検査を受けました。なんと両目とも「正常」で、年1回の定期検診で良い事になりました。一安心です。



「加齢で若い時には考えられない病気が出て来る事がある。」実感です。もうすぐ(8月から)第二の仕事先も4年目に入ります。各検査結果を通して人間の生き様を毎日感じております。皆様日々健康に留意されお体をお大事に！！ 当日は1日～4日まで先約所用のため、申し訳ありませんが出席出来ません。



吉田正勝：時間と曜日の拘束から解放され4年目となりました。健康に留意し家庭菜園と週二回のテニスで過ごしております。



石井光男：腰痛をなだめながら、晴耕雨読の毎日です。現在、蔵書は新書、文庫を中心に6,000冊、新刊のハードカバーは図書館リクエスト、完全な活字中毒です。



倉田美智子：定年退職から1年。週4日の非常勤勤務(朝10時15分からの重役出勤です)と時々のPSGのアルバイトの毎日を、退職後に始めた社交ダンスとボランティアの糖尿病療養指導士がからんで、ソコソコ忙しい毎日を送っています。



山崎将宏：残念ですが今年は欠席させていただきます。ちょうどその頃、北欧にいる予定です。

後藤眞澄：平凡な日々を過ごしています。土曜日は会社が休みでないため出席できません。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



相田昌子：近況報告なし。

奥田 勲：退職後初めてのOB会ですので、是非とも出席したいのですが、当日(6/2)はあいにく、以前からの予定の会議(研修会)があるため残念ですが今回は欠席させていただきますたく存じます。次回参加させていただくのを楽しみにいたしております。皆様にご多幸をお祈り申し上げます。



木下忠雄：皆さんお元気でしょうか。こちらなんとかやっております。大学、専門学校の学生募集も年々厳しく、高校訪問は必須です。OB会役員の皆さん準備ありがとうございます。

山田敏也：退職してから腰の手術(3年前)をしましたが、今年に入って再び痛めてしまいました。今回もグリーンカーテン用にゴーヤ、キュウリの苗を植えました。



大貫経一：今年3月に、家内も定年退職し家の中の整理を始めた所です。築14年が立ちメンテナンスの必要な所も出てきており、検討しているところです。



家内の実家の田植えの手伝いを行い、健康維持と考えながら、体を動かしています。

小林和博：いつもお世話になりありがとうございます。まことに残念ですが今回は欠席致します。現在週1回専門学校に勤務しております。

藤井春男：連絡ありがとうございます。小用のため残念ですが欠席します。皆様によろしく。

益子満男：OB会だより、毎回たのしみにしております。腰痛のため、今回も欠席いたします。皆様のご健勝をお祈りします。

大脇佳則：4月（3月31日退職）からは無職です。自宅に居ます。

塩澤勇治：定年退職して2年、年金生活にも馴れ元気にやっています。相変わらず、自転車に乗ったり卓球をやっていますが、上手にはなりません。



坂本 修：週3日の仕事と家庭菜園、花壇の手入地域でのスポーツ活動等に参加していますが、段々と無理ができなくなってきましたと感じるようになりました。



秦 政行：昨年癌を発症して手術、抗癌剤治療で元気をとり戻しました。今は体調は大丈夫です。

鈴木知恵子：近況報告なし。

霜田重雄：相変わらず孫の子守と家庭菜園で忙しい日々を送っています。



植園健一：ご無沙汰しています。週二日のアルバイトをしながら色々趣味を楽しんでいます。時にはいきなりの運動不足の解消をさせられますが二度と味わえない経験もします。

中田 章：体の方は例の如く痛みを抱えておりますが何とか動き回っております。

当日は団地の役員の引継ぎがあり残念にも初欠席と相成りました。ご盛會を祈ります。

壺屋祥三：腰痛のため歩行難にて欠席致します。皆様のご健康と盛會を念じております。

山下幸作：会務御苦労様です。お陰様で今の所、元気に暮らしております。

永井英司：幹事ご苦労様です。楽しみにしていましたが同日郷里の同窓会あり役員の都合上調整が付きません、欠席させていただきます。皆様によりしく伝えて下さい

小原千秋：相変わらず、仕事と卓球と市民農園に励んでいます。

最近物忘れや人の名前が出てこなくて困っています、



何かよい方法は？

だんだん加齢と共にいるようです。



笹村 強：JA愛川で野菜を販売して約1年になります。



関信支部OB会の皆様へ

昨年(平成23年)3月11日に発生した「東日本大震災」により拙宅が被害に遭いました。関信支部OB会会員の皆様よりご丁寧なお見舞いと心強いご支援や励ましのお言葉を賜り厚くお礼申し上げます。

幸い家族には怪我は無かったのですが、築36年の母屋は耐えきれず無残な姿に化してしまいました。

現在、建築業者と建て直しの方向で進めている状況です。

自然災害の恐ろしさを身にしみて感じると共に元の生活に戻る事を念じながらすごしております。

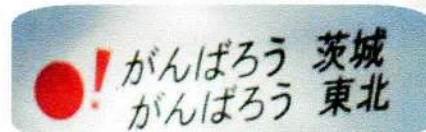
時節柄 会員の皆様が体調を崩さぬようご自愛下さい。

重ねてOB会の皆様には厚くお礼申し上げます。

関信支部OB会ご一同様

平成24年6月11日

飛田卓哉



東日本大震災の義援金にご協力有り難うございました。合計金額は100,600円で、一部は、当会員の飛田卓哉氏、残りは読売新聞社「読売光と愛の事業団」にお届けしました。

お知らせ

平成24年度 会費納入のお願い

今回、会報54号と共に振込用紙が同封されている方は、本年度(平成24年度)会費の納入をお願いします。

平成24年度年会費 **2,000円**

(総会・懇親会出席者は納入済みです。)

第40回記念国臨協 関信支部学会開催

上記について下記の通り開催されます。
今回は節目の40回記念学会との事です。
OB会会員皆様へのご案内がありました。

日時：平成24年9月1日(土)

8:30 ~ 16:40

会場：国立国際医療研究センター
国際医療協力局

学会テーマ：「メディカルスタッフとの
協働・連携を踏まえた臨床検査」

4職種(薬剤師、栄養士、
診療放射線技師、臨床検査技師)
によるシンポジウム(14:00 ~ 16:00)

特別講演：下杉 彰男 先生

一般演題：53題



学会長：国臨協関信支部長 浅里 功

訃報



滝沢 浩 さん

(元東京第二)

平成24年1月逝去されました。

謹んでご冥福を祈ります。

会規約に基づき香典を送りました。

平成24年度役員氏名

会 長	秦 政 行 (留)
副 会 長	小 原 千 秋 (留)
事務局長	宮 野 勝 秋 (留)
会 計	岩 村 義 昭 (新)
会計監査	渡 邊 純 夫 (留)
"	佐 藤 蓉 子 (新)
役員推薦	
委員長	国 見 忠 義 (新)
委 員	藤 川 淳 策 (留)
"	石 川 修 子 (留)



今年は世紀の天体ショーがあった。5月21日日本列島各地で金環日食が観察された。皆既日食のように「天の消灯」ではなく、輪となって神々しく光った。東京近辺では雲がフィルターになって肉眼でも確認できたことが災いし、自然が生み出す金のリングが都内で観察された。太陽の直径は月より400倍大きい。双方の大きさを偶然がほぼ同じに見せて、皆既や金環日食が起きる。見えた人は、太陽と月と自分が一直線になったのが実感されたのでは。次に見られるのはちょうど三百年後である。6月6日午前7時27分~地球、金星、太陽が一直線に並び、地球から見て金星が太陽の前を横切る影は約6時間かけて太陽面通過が見られた。(K・M)

